平成 16 年 2 月 23 日

TD 勉強会　情報 90

1. サウスウエスト航空フィラデルフィア発運賃発表
2. アラスカ航空　運賃構造単純化
3. 連邦政府 e-トラベル　トランザクション手数料決まらず
4. デルタ航空 LCC、ソング計画失速か？
5. 米インバウンド振興委員会　ティッシュ会長インタビュー
6. ATA 航空のビジネス　ビジネス主体に転換
7. 低運賃航空会社（LCC）多くの乗り継ぎ旅客を販売
8. ルフトハンザ　ネット運賃システム　独旅行社反対
9. ホテル・マーチャントは死に絶えるのか？
10. 其の他のニュース

情報 89（平成 16 年 2 月 20 日）の訂正

① 1.　**GDS 楽観論の否定にも拘わらず　旅行社元気**
第 1 パラグラフ下から 3 行目：　我々は彼等が~~両社~~ 旅行社とCRS業界の周りに･･･

② 3.　**2003 年の期待はずれのテクノロジー**
第 1 パラグラフ下から 2 行目：　CRM無しの~~旅行社~~ サプライヤーは、仲介業者無しで顧客を・・・・

③ 4.　**GDS 規制緩和は、急速に市場に浸透するのか？**
第 1 パラグラフ下から 2 行目：　社長のJohn Brayが、GDSの~~再編成~~ 変化とその影響について・・・・

Airlines: Southwest Airlines News Releases, (February 12, 2004)

1. Southwest Airlines Offers Low Fares to Philadelphia

サウスウエスト航空フィラデルフィア発運賃発表

Southwest は、5 月 9 日から新たに乗り入れを開始する Philadelphia　6 路線（日間 14 便）の運賃を、以下の通り発表した。

単位　運賃＝ドル　（　）内は競合他社運賃

	Frequency	Unrestricted (OW)	14-day advance (OW)
Chicago (Midway)	3　(+2=8)	99 (740)	79 (123)
Las Vegas	1　(+1=6)	299 (1,011)	99 (208)
Orland	3　(+1=10)	129 (664)	79 (97)
Phoenix	1　(+1=4)	299 (1,270)	99 (220)
Providence (Boston)	5　(+2=7)	49 (497)	29 (205)
Tampa Bay	1　(?)	129 (664)	79 (97)

Frequency (　)内　US Airways の対抗増便（＋で表示）と増便後の総便数（＝後の便数）

Airlines: DTW, (2/12/2004)

2. Simple Math: Alaska Airlines Streamlines Fares

アラスカ航空　運賃構造単純化

Alaska Airlines は、①運賃の種類を減少させ、②多くの運賃規則を廃止し、③ファーストクラスと高いコーチフェアーの運賃を値引き、④最も高い運賃と最も安い運賃の格差を縮小し、運賃構造を単純化する。　この運賃構造の見直しは全路線に、段階的に実施される。今週末には、太平洋北西部とカルフォルニアとアラスカ及び主要な都市で導入される。　金曜日と土曜日ステイ、最低滞在日数、運賃サーチャージが撤廃される。　週末滞在規制に代わって、1 泊若しくは滞在規制が全廃される外、現在 15 ある運賃の種類が、平均で 6 種類まで削減される。

Alaska 航空のマーケティング企画部長の Gregg Saretsky は、「顧客は複雑な運賃にウンザリしており、運賃規則で混乱させられている。　我々は、これに何とか対応する必要があった」と述べている。　SEA=LAX の路線の例では：

145 ドルの 14 日事前購入片道運賃運賃から、527 ドル片道ファースト運賃の 8 種類の運賃が存在していたが、新しい運賃体系では、125 ドルの 21 日事前購入運賃から、349 ドルのファーストクラス運賃の、6 種類の運賃となる。

Business & Government Travel: DTW, (2/13/2004)

3. The Buzz Is Fuzzy About eTravel Financials

連邦政府 e-トラベル　トランザクション手数料決まらず

The General Services Administration（GSA＝一般調達局）は、連邦政府職員セルフ予約システムである eTravel の、トランザクション手数料の見積もりの提出を、取引先旅行社に依頼している。　依頼をされた旅行社は、GDS インセンティブの行方がはっきりしなければ、見積もりの提出は難しいと言っている。

昨年 GSA は、eTravel のテクノロジー・ベンダーに Carlson Wagonlit Government Travel, Northrop Grumman Mission System, Electronic Data Systems (EDS) の 3 社を指定した。従って、今後の連邦政府職員（シビリアン）の出張旅行の取扱いは、各旅行社は、全てこの 3 社ベンダーの提供するセルフ予約ツールを経由しなければならなくなる。　GDS インセンティブを誰が取り込むのか、eTravel のテクノロジー・ベンダーなのか、フルフィルメントを提供する旅行社なのかが最大の問題となっている。　GSA は、旅行社に“plug and play”するだけで、トレーニング以外は旅行社には一切コストがかからないと言っている。しかしながら GDS インセンティブの行方次第では、旅行社のコストは大きく違ってくる事になる。　eTravel ベンダー各社は、旅行社が政府職員の旅行手配に大きな実績を有している場合には、その旅行社が GDS インセンティブを確保し続ける事が可能と言っているが、今まで政府職員の出張旅行をダイレクトに取り扱って来た旅行社は、今後の eTravel ビジネスの展開には注意する事が必要のようだ。

Airlines: DTW, February 16, 2004

4. Confusion Abounds Over Delta's Plans For Song

Tongues are wagging, but Song's still singing – for now

デルタ航空 LCC、ソング計画失速か？

丁度 1 年前に DL が導入した LCC、Song が、失速するのではないか、と言う噂が飛び交っている。　先週に発表された Song の拡張計画の一時停止は、Song のスタッフさえ驚かしている。　Song の CEO の John Selvaggio は、「Song は、上手く行っており、大きく拡大する機会に恵まれている」と発言しているものの、具体的な拡大の事業計画は、未だに発表されていない。 Song の失速の噂は、新 CEO の Gerald Grinstein が、DL の事業計画の再評価を実施すると発表した時から出始めている。　Blaylock & Partners の調査部長の Ray Neidl は、「DL の新会長は、Song のファンではないらしい。　今や彼が最高責任者で、彼が全体の最適モデルを検討している」とコメントしている。

DL は、事業計画のレビューは、手続き的な全社的なものである事を強調し、まだなんの決定もされていないと言っている。　Song の将来の拡大計画は、DL の事業計画の全面的な戦略再評価の一環として決定される、と DL のスポークスマンが語っている。　既に DL 本体の B757 運航費よりも▲22%も低いコストを達成しているので、Song は、全体のオペレーションにも拡張性があると、楽観的なコメントを述べている。　Song は、DL 全体の大きな問題の 10%の解決にしか過ぎないと、スポークスマンは述べている。 Song の運命は、DL がどれだけ本体のコストを下げる事が出来るかに掛かっている、と Neidl は言っている。若し彼等がコストを十分に下げる事が出来ないならば、DL は、Song が運航するポインツーポイントの市場でも失敗するだろう、と彼は述べている。 DL の戦略レビューの結果は、7 月の取締役会に報告される。　レビューが行なわれている間は、Song の運営の変更は実施されない予定で、機内エンターテイメントの導入や、新しい宣伝キャンペーンの展開、Boston やその他の都市の second concept store 等全てが年内にセットされる。

Agent Issues: DTW, (2/16/2004)

5.　In The Hot Seat: Jonathan Tisch

米インバウンド振興委員会 ティッシュ会長インタビュー

以下は、ツーリズム・ロビィング・グループの Travel Business Roundtable 会長 Jonathan Tisch（Loews Hotels CEO）とのインタビュー。　最近のインバウンド振興予算のカット（$50M→$10M）について聞く。

Q:　議会の予算カットについて、どのように感じているか？

A:　我々が想定した当初の予算規模で、今まで手がつけられていなかった国からの米国訪問者のプロモーションを計画していた。　商務省との予算復活折衝を今後も継続するつもりである。　この予算は、国際旅行者を米国に呼び戻し、長く滞在してもらい、多くの金を消費してもらい、依然として低迷しているインバウンド・ツーリズムの挽回を企てる為の重要な予算である。

Q:　予算が削られた一つの理由が、予算の未消化にあるが、旅行業界はこれを改善出来る？

A:　ワシントンの議会は複雑で、そこでの折衝は難しい。　外国でのプロモーションの追加的予算を引き出すために、商務省と再度折衝するのが我々の責務である。

Q:　更に悪い事には、$10M（11 億円）の予算が更に削られて$5M（5.5 億円）になってしまうと言う話は本当か？

A:　極く最近聞いた話では、それは本当である。　確かにこれはショックな話である。

Q:　ブッシュ政権はインバウンドに理解を示していたのに、業界に何と説明するのか？

A:　無い袖は振れないので、これでヤリクリしなければならないが、議会におけるロビー

活動を行い、観光産業の重要な役割、雇用の創出について良く理解してくれる強力な支持者達を巻き込んで行く。

Q: 他に、旅行業界のインバウンド振興策の助成策はあるのか？

A: $50M の筈であったが、$10M になり、それが今では$5M にされ様としている。　これが全てである。

Q: 満足な助成策無しで、業界は、マーケティング・キャンペーンを続けられるのか？

A: 他に選択肢がある訳ではない。　最善を尽くして前進するのみである。　困った事には、世界 No1 ブランドの米国には、統一されたマーケティング計画が存在していない。しかし、幸いにも、米国には、ビジネスの為に開かれた、米国訪問者を歓迎するデスティネーションが存在する。

Airlines: DTW, (2/16/2004)

6. The Business Of ATA Is Business, Mostly

ATA 航空のビジネス　ビジネス主体に転換

全米第 10 位の ATA が、今年 11 月までに、737 と 757 のフリート全機にビジネスクラス（12 席）を装着する。　レジャー市場専門からビジネス客をもターゲットにした事業運営に、オリジナルのプランから舵取りを変更する。　このマーケティングの転換は、何も一朝一夕に始まったのではない。　ATA は、2 年前から法人セールス部門を設立し、現在では 600 社以上の法人アカウントを保有している。　昨年の調査では、既に ATA 旅客の 50%がビジネス客となっている事が判明している。　2001 年 5 月には“complete image transformation”と呼ばれるキャンペーンを立上げ、ビジネス旅客取り込みを開始、その時点でプロモーションや機体のエンブレームに使用されていた、椰子の木のロゴを無くしている。　そして NYC, PHL, WAS, CHI（Chicago Midway が ATA の主たる基地）のビジネス路線を増強し、2002 年 10 月には FFP の導入を行なっている。　今では 47%の供給がビジネス路線に集中し、FFP 会員数 100 万人の達成が年内に予定されている。

ビジネスクラス運賃は、エコノミークラスが 299 ドルにキャッピングされているのと同様に、399 ドルにキャッピングされている。　ビジネスクラスの開始により、ATA は、Southwest などの LCC との差別化をはかる一方で、大幅に安いビジネスクラス運賃の提供で、ネットワーク・キャリアとの差別化も同時にはかる戦略を展開する。

ATA の収支は、2003 年度＄20.4M（22 億円）と 1999 年以来の利益を計上している。　前年は▲$169.3M（▲185 億円）の欠損。　第 4 四半期決算は▲$19.6（▲21 億円）、前年同期は▲$55.1M（▲61 億円）であった。

Airlines: DTW, (2/17/2004)

7. Low-Fare Airlines Making More Connections

低運賃航空会社　多くの乗り継ぎ旅客を販売

米運輸省（DOT）の 2003 年第 2 四半期データによると、ポイントツーポイントが中心と言われている低運賃航空会社が、意外にも乗り継ぎ旅客を多く販売している事が判明した。AirTran は、Atlanta ハブ旅客の 34%が乗り継ぎ旅客。　これは CO の乗り継ぎ旅客 32%を上回っている。　ATA の乗り継ぎ旅客は、1999 年の第 2 四半期の 8%から、2003 年の第 2 四半期 26%に拡大している。　Frontier の乗り継ぎ旅客は、4 年間で 21%から 24%に拡大している。　この他、DOT のデータは、低運賃航空会社が、短距離路線だけではなく、長距離路線でもシェアー伸ばしている事を明らかにしている。　2,500 マイル路線長の 1 日 500 人以上の需要がある路線で、低運賃航空会社は、1995 年の第 1 四半期の 1%シェアーから、2003 年の第 2 四半期には 17%にシェアーを拡大している。
また、多くの低運賃航空会社が、収入の大部分を大都市から得ているのに反し、幾つかの低運賃航空会社は、小さなマーケットから収入の多くを稼いでいる。　例えば、AirTran や Spirit は、27%の収入を小都市から得ている。　伝統的 Hub-and-spoke 運営の ATA、AirTran、Frontier の低運賃航空会社 3 社は、少なくとも 10 の小規模ハブかノンハブ空港に便を張っている、と DOT は報告している。

Airlines: DTW, (2/18/2004)

8. Agents May Protest Lufthansa's Net-fare Plan

ルフトハンザ　ネット運賃システム　独旅行社反対

来る 9 月 1 日からドイツで開始予定の LH のネット運賃プラン（情報 85－4、2 月 10 日参照）が独旅行社の反対に遭っている。　American Express, WorldTravel BTI, Carlson Wagonlit, TQ3 など大手メガ旅行社は、既にこのシステムに合意し、新しい契約書にサインをしている。　しかし中小の旅行社は、未だこの販売システムに合意をしていない。　今月フランクフルトで開催された 600 社の IATA 旅行社の集まりで、2 月 16 日～18 日と、3 月 1 日～6 日の 2 回の LH ボイコット運動が計画されている。 独旅行社の協会である DRV は、LH の新しいシステムでは、旅行社は、新たに旅客からサービスフィーを徴収しなければならなくなるが、サービスフィーの支払いを嫌う旅客が、旅行社をスキップして、航空会社（LH）で直接航空券を購入する事になる恐れがある、と言っている。　LH は強気で、ネット運賃システムの変更を行なう意思は全くなく、このシステムに反対する旅行社は、単に LH の販売が 9 月 1 日から出来なくなるだけの話だと言っている。

LH との交渉が不調に終わる場合は、旅行社は裁判所に提訴するかも知れない、と DRV が言っている。

Hotels & Resorts: DTW, (2/20/2004)

9. Merchant Model: Ready For Final Runway Walk

ホテル・マーチャントは死に絶えるのか？

National Business Travel Association の Master's Program の参加者の前で、Pegasus Solutions の CEO、John Davis は、今年の暮れまでには、Web リテーラーが、客室をホールセール価格でブロック買いして、消費者にマークアップをつけて販売するホテル・マーチャント販売は、無くなるであろうと予言している。　景気の回復によりホテルのオキュパンシーが向上しており、マーチャント販売の必要性がなくなったのがその予言の理由。Pegasus の調査によると、1 月の GDS 経由のホテル予約は、2001 年の最高値まで挽回している。　Web サイトのマーチャント販売から、通常の GDS 予約、若しくはホテルのダイレクト予約に戻って行くと見られている。
Expedia と Hotels.com を所有している IAC の CEO、Erick Blachford は、シェアーを動かす事の出来る Web サイトは、ホテルにバリューを提供している事になるので、おいそれとは、マーチャントは無くならないと反論している。　Blachford は、ホテルは、最近、Web サイト販売業者のレートも含んだ、最低レート保証を実施しているので、Expedia も Hotels.com も、マークアップの裁量幅が減少している事を認めている。　しかしホテルに在庫の処分の要請がある限り、マーチャントは無くならないと Blachford が主張している。

10.　其の他のニュース

2 月 12 日、**UA の LCO（Low-Cost-Operation）の Ted 初便**が、Denver から Fort Lauderdale に飛び立った。　3 月末までには、日間 52 便の運航規模に拡大される。　UA＋UA Express ＋ Ted の UA 総便数は、日間 3,300 便となる。　Association of Flight Attendants-Communications Workers of America は、Denver でピケを張り、2003 年 7 月 1 日以前の退職者の、退職者医療ベネフィット改定の撤回を求めている。（DTW, 2/12/2004）

General Accounting Office（GAO＝米会計検査院）は、2 月 12 日の議会報告書の中で、Transportation Security Administration（TSA=米運輸保安局）が航空旅客の事前審査シ

ステムの年内導入で、重要な問題に完全に対応出来ないでいる、と述べている。　プライバシーの保護の問題が、航空会社からのデータの入手を困難にさせ、この**事前審査システム（CAPPS Ⅱ）**の導入を遅らせていると報告している。(DTW, 2/12/2004)

Hilton Hotels が、"Our Best Rates. Guaranteed" プログラムを旅行社予約にも適用する。旅行社経由予約レートよりも安いレートが、その他の第三者チャネルで見つかった場合は、Hilton は、その安いレートにマッチングする。　顧客は、より安いレートの適用が可能になる事に加え、50 ドルの American Express のギフトカードが貰える。(DTW, 2/12/2004)

Hilton Hotels は、**Hilton New York と Hilton Chicago** の 10%～12%のゲストが、セルフサービスの Kiosk をチェックインに使用していると発表している。　年内に 26 の都市中央に有る Hilton Hotel が Kiosk の利用を開始する。(DTW, 2/12/2004)

Amadeus の第 4 四半期利益が$35.6M（39 億円）と前年比＋34%増加した。　全世界の予約量は＋2%上昇した。　2003 年度年間利益は、$205M（225 億円）前年比は＋9%。　北米の予約量は▲3.7％低下し、シェアーは 1.5％ポイント増の 9％であった。(DTW, 2/12/2004)

Carlson Hotels Worldwide は、Radisson, Regent International, Park plaza, Country Inns & Suites, Park Inn の、Carlson ブランドの Web サイトに、Expedia のプライベート・レーベル・ヴァケーション・パッケジング・ツールを提供する。(DTW, 2/13/2004)

900 のアフィリエート旅行社を保有する **Traveler's Choice が営業を停止**した。　コミッションの未払いがどれだけあるかは不明。　営業停止の理由は、会員旅行社の顧客の、クレジットカードの不正使用が原因と Traveler's Choice が述べている。(DTW, 2/13/2004)

Amadeus は、欧州のレジャー市場の拡大を狙って、ソフトウエアー会社の Comtec と提携した。　Comtec は、リテール・トラベル・ソリューション・プロバイダーで、Amadeus は Comtec の 20%の株式を購入する。(TDR, 2/16/2004)

Best Western International Inc.は、WorldRes の Net Rate Program を採用する。　このプログラムの参加者は、全世界のリテェール Web サイトにネット・レートを流通する事が可能。　ホテルは、需要の多寡に従って、ネット・レートをリアルタイムで自由に調節できる事になる。(TDR, 2/16/2004)

Dragonair が Air China とコードシェアーを実施する。　香港から成都、崇慶、大連、天

津の中国本土四都市がコードシェアーでカバーされる。　これにより Dragonair の中国本土オンライン数は 21 都市に及ぶ。　Dragonair の中国本土におけるコードシェアーは、中国南方航空との広東線コードシェアーに次いで 2 番目。(ASIA Travel Tips.com, 2/16/2004)

Club Med は、Fox Searchlight Picture の“Club Dread”(クラブ恐怖)が、Club Med の名を模した映画名により、Club Med のブランドを著しく損なう恐れがあるので、映画名の変更と、変更しない場合の上映中止を訴えた。　2 月 18 日フロリダ南部地方裁判所は、この訴えを退けた。　この映画は、時代遅れのロック歌手が所有する酒浸りのレゾート・アイランドで殺人事件が起こる筋立て。(DTW, 2/18/2004)

Carnival Cruise Line（CCL）の Celebration 丸で、312 名の船客（総船客の 21%）がノロウイルス(Norovirus 或いは Nowalk-like virus)と見られる胃腸病の症状を訴えている。CCL は、症状を訴えている船客に、クルーズ料金の払戻を行なう。(DTW, 2/17/2004)

Hotels.com は、DL 航空のコールセンター電話予約の内、ホテル予約を希望する旅客の電話を Hotels.com に自動転送する。　DL のティケット・オフィスからのホテル予約も Hotels.com にリードする。　Hotels.com は、DL 航空のティケット・ジャケットと機内ビデオで同社の宣伝を行なっている。(DTW, 2/17/2004)

Amadeus Hong Kong（Amadeus の NMC、2003 年 8 月設立）が、キャリア 13 社との e-ティケッティングを開始する。　アジア太平洋地域の e-ティケッティングは急拡大しており、3 年以内には、1/3 のキャリアの航空券の 50%が、e-ティケットとなるだろうと Amadeus Hong Kong が言っている。(ASIA Travel Tips.com, 2/17/2004)

Amadeus が、Evry, France にある**欧州ホテルの予約システムのサプライヤーである Optims** と、5 月にダイレクト・コネクションを開始する。　これにより、Amadeus 旅行社は、フランス、スペイン、イタリーにある 4,000 のホテルにダイレクト・アクセス可能となる。　Amadeus は、Optims の 30%の株式を保有している。(DTW, 2/17/2004)

Travelocity は、ホテル＋エアーのパッケージ購入顧客に、デスティネーション・サービス（スキーのリフトとかテーマパーク入場券）と、飛行場の送迎サービスのオンライン販売を開始する。(DTW, 2/17/2004)

America West 航空は、同社のインハウス・バケーション・パッケージ部門である America West Vacations に最低運賃保証を実施する。　America West は、2002 年 5 月のプライス・リストラクチャリング以来、ホールセラーへの依存から脱却する事を試みており、今回の

措置はその一環。　America West は、追加料金や、GDS フィーや、高いコミッションを支払わなければならないチャネルには、ベスト・プライスの提供は出来ないと言っている。これに併せて America West は、ファーストクラス運賃の値引き（伝統的なファースト運賃の▲70%引き払戻不可 zero-day と seven-day 事前購入運賃）を実施する。
Travelocity の Daily Fare Report 2 月 17 日によると：
Denver = Dallas/Fort Worth　AmWest 349 ドル　　他社ファースト運賃 867 ドル,
Denver = Los Angeles　　AmWest 349 ドル　　他社ファースト運賃 1,132 ドル
Go First アップグレードは継続され、ファーストクラスに空席があれば、旅客は、便出発の数時間前に、路線長に応じた、50 ドル～200 ドルのアップグレードが購入できる。
Go First の販売には、旅行社にはキャッピング無しの 5%コミッションが、4 月 30 日までの販売に限って支払われる他、空港職員の販売にも 5 ドルが支払われる。(DTW, 2/17/2004)

National Leisure Group (NLG) は、**Walmart のディスカウント・クラブ部門の Sam's Club** Vacation サイト[http://vacations.samsclub.com]にプライベート・レーベル・ダイナミック・パッケジング予約エンジンを提供する。　NLG はコールセンター業務についても提供する。(TWTE, 2/18/2004)

NW 航空が 3 月下旬までに全ての市内ティケット・オフィス（CTO）を閉鎖する。　コスト効率が悪い 16 都市に有る 25 の全ての CTO を閉鎖する。 その他のティケット販売チャネルの人気により、ここ数年 CTO の売上が減少していた。(DTW, 2/19/2004)

Frontier が Philadelphia 市場に参入する。 Philadelphia から Frontier の Denver ハブに 2 便、LAX に 1 便（何れも日間便数）を 5 月 23 日から開設する。　両路線では UA 及び US と競合する。　LCC の Philadelphia 乗り入れは、5 月 9 日より乗り入れる Southwest に次ぐ 2 社目。(DTW, 2/19/2004)

BA 航空が世界の 80 の空港ラウンジを、ワイヤレスのブロードバンド・インターネット接続を可能にする "ホットプレイス" とする。 技術提供は British Telecom が担当する。 全てのラウンジがホットプレイス化されるのは、2004 年の 5 月末。(ASIA Travel Tips.com, 2/19/2004)

Aeromexico 航空が、Western Union と契約して、同社旅客の航空券の現金払いを、米国全土の 45,000 の WU 支店で受け付ける。　Aeromexico の旅客の多くは Hispanic コミュニティーで、彼等の多く(60%)は、クレジットカードの保有が禁止されている。(DTW, 2/20/2004)

2 月 9 日発表の ATA（Air Transportation Association）の統計によると、**米国最大手航空会社 9 社の内 8 社の 1 月実績**は（除く southwest）は、以下の通りである。(DTW, 2/20/2004)

	運賃	需要	供給	L/F%　(増率 P)
国内線	+　1.0%	+ 1.2%	+　1.2%	66.0% (+0.5)
大西洋	+　6.2%	+ 4.0%	-　2.8%	73.5% (+4.8)
ラ 米	+　3.5%	+12.2%	+ 10.5%	72.4% (+1.1)
太平洋	+ 11.3%	- 1.9%	-　6.4%	84.3% (+3.9)

Navigant International の Sato Travel がコードシェアー便運航会社名の旅客告知の義務を守らなかった廉で、DOT より 50 万ドル（5 千 5 百万円）の罰金を課されるかもしれない。Sato は、告知義務違反で前にも指摘を受けており、それでもこのルールの遵守を怠っていた。（DTW, 2/19/2004）

BA 航空が、London と Glasgow にあるコールセンターを閉鎖する。　BA は現在五箇所のコールセンターを英国内に所有しているが、最近の呼量の減少（過去 2 年間で 13 百万入呼→850 万入呼、▲34%）に対応して、2 ヶ所のコールセンターを閉鎖する。 London は 2005 年 3 月、Glasgow は 2004 年 11 月の閉鎖が予定されている。　これにより BA は、向こう 5 年間で▲1 千万ポンド（▲20 億円）のコストを削減する。(ASIA Travel Tips.com, 2/19/2004)

BA 航空は、DoveBid Inc.と協力して、コンコードの 15 万にも及ぶ部品のオークション販売を、4 月 14 日～17 日の間、Coventry の近くの Stoneleigh Park で開催する。　同時にインターネット Webcast により全世界にも販売する。(ASIA Travel Tips.com, 2/19/2004)

Pacific Blue (Virgin Blue のニュージーランド・ベース姉妹会社)は、今年 9 月からオーストラリア＝フィジー路線を開設する。 先月 CHC＝Brisbane 線を、3 月には CHC＝SYD、CHC=Melbourne、Wellington=SYD を開設する。(ASIA Travel Tips.com, 2/19/2004)

US Airways が Philadelphia で、Southwest に対抗して、5 月 2 日から、Southwest が開設する 5 路線で 1～2 便増便する。(DTW, 2/20/2004)

TD 勉強会　情報 90　（　以　　上　）